

【「もっと横浜」プロジェクト講演会】

ヘテロな街、横浜



講演者

takayama akira

高山 明氏

(演劇=都市パフォーマンス構成家・演出家、立教大学映像身体学科 特任准教授)

講演者紹介：1969年生まれ。ドイツでさまざまな演劇活動をおこなったのち、帰国して、2002年に演劇=都市パフォーマンスユニットPort B（ポルトビー）を結成。実際に都市を場とした演劇、ツアーパフォーマンス、社会実験プロジェクト、言論イベント、観光ツアーなど多岐にわたる活動をおこない演劇の可能性を拡張して社会に接続しながら、現実の都市や地域に介入する刺激的な活動を展開する。

「異なるもの・異物=ヘテロ」を受け容れる感性、それが横浜！近年『横浜コミュニティ』や『東京ヘテロトピア』、また震災後の福島、フランクフルト、コロンビアなどで興味深い活動を展開する高山明氏が、国際開港都市・横浜ならではの「ヘテロな街、横浜」の可能性を語る。

2015年11月14日（土）13:30～15:10（13:00開場）

会場：波止場会館（大さん橋の根元の左側。日本大通り駅より徒歩5分・関内駅より徒歩15分）

一般の方も参加いただけます

主催：横浜国立大学教育人間科学部「もっと横浜」プロジェクト（担当：川添裕）